

令和3年度 事業計画

「方針（努力事項）」

- 健全財政と財政確保
- 課題に即応できる研修事業の推進
- 広報活動の工夫改善

「事業等の計画」

1 会議

- (1) 総会 年1回
令和3年 5月下旬 事業報告・歳入歳出決算の承認
事業計画・歳入歳出予算の承認
※ 記念講演会
- (2) 理事会 年3回（4月、10月、令和4年2月）
・ 事業運営と理事の職務の執行の監督
- (3) 監査については1回 令和 3年 4月20日（火曜日）
- (4) 幹事会 偶数月（年6回） 4月、6月、8月、10月、12月、2月
・ 思春期問題の今後と各種事業の改善点検討（理事会へ報告）
・ 各事業の企画・運営、経過報告や情報交換

2 個別の事業内容について（公益目的事業）

- (1) 相談、助言事業
 - ① 面接相談（自主事業）
 - ② 電話相談（受託事業）
 - ③ 各種学校へのコンサルテーション（自主事業）
- (2) 講座、セミナー、育成
 - ① 性教育講師養成講座（思春期アドバイザー養成講座）
 - ② 性教育講師派遣（一部委託事業）※ 思春期アドバイザー派遣事業
 - ③ 思春期に関わる指導者への自殺予防研修（補助事業）
 - ④ ヤングボランティアによる若者の自殺を予防するための啓発活動
 - ⑤ 専門研修講座：「思春期の理解と対応」講座（自主事業）
 - ⑥ ヤングボランティア養成講座（補助事業）
 - ⑦ 児童思春期精神保健講座（補助事業）
 - ⑧ チェックアップパーティー（自主事業）

3 一般啓発事業

- (1) 講演会の実施
- (2) 講師派遣の実施

4 広報事業

- ホームページによる広報活動の充実。

5 研究事業

- グループや、個人で研究している問題について支援する。

6 思春期等、関連図書の紹介、斡旋なども行う。

収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
会費収入	360,000	540,000	-180,000	
寄付金収入	2,700,000	2,630,000	70,000	
事業収入	1,974,000	2,049,000	-75,000	
受取負担金	0	0	0	
補助金収入	850,000	850,000	0	
借入金収入			0	
雑収入				
雑収入	210,000	180,000	30,000	
受取利息収入	10	10	0	
経常収益計(A)	6,094,010	6,249,010	-155,000	
(2) 経常費用				
事業費	4,216,000	4,426,200	-210,200	
給料手当	1,320,000	1,267,200	52,800	
福利厚生費	27,000	20,000	7,000	
旅費交通費	1,534,000	1,680,000	-146,000	
通信運搬費	15,000	15,000	0	
減価償却費			0	
消耗品費	60,000	60,000	0	
印刷製本費	130,000	160,000	-30,000	
賃借料	25,000	80,000	-55,000	
諸謝金	400,000	400,000	0	
支払負担金	350,000	350,000	0	
雑費	355,000	394,000	-39,000	
管理費	1,878,010	1,822,810	55,200	
給料手当		0	0	
福利厚生費			0	
会議費	69,000	54,000	15,000	
旅費交通費	1,238,800	1,238,800	0	
通信運搬費	200,000	200,000	0	
消耗品費	60,000	70,000	-10,000	
印刷製本費	10,000	0	10,000	
賃借料	300,000	260,000	40,000	
支払負担金			0	
雑費	210	10	200	
経常費用合計	6,094,010	6,249,010	-155,000	
当期経常増減額	0	0		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		
(2) 経常外費用	0	0		
当期経常外増減額	0	0		
当期一般正味財産増減額	0	0		